

# 中小企業の「経営戦略」、「財務戦略」、「会計戦略」、「税務戦略」「総務戦略」、「マーケティング戦略」、を学び・磨く

少子高齢化による需要の変化、円高への対応、東日本大震災と福島第一原子力発電所事故からの復興、新エネルギーへの転換、アジア新興国との共生など日本経済は様々な課題への取り組みが求められています。このような時代であるからこそ、「企業家精神と機動力」に富む日本の中小企業は、固有の潜在的な力を発揮して、「需要の創出・獲得」、「内需の掘り起こし」、「グローバル市場への進出」などを行い、国外・国内の顧客のニーズに応えると共に、日本社会・日本経済、地域社会・地域経済の活性化に応えるべきであると考えています。

本公開講座では、社会に貢献する「継続的事業体としての中小企業」が維持・存続・発展に必要な「経営戦略」、「組織戦略」、「財務戦略」、「会計戦略」、「総務戦略」、「マーケティング戦略」について、経営理論を踏まえながら「具体的・実践的」に、各々の専門分野から中小企業の課題設定と問題解決について論じています。

## 第1回

11月5日(火) 講師：青森公立大学教授・札幌学院大学名誉教授 藤永 弘  
「中小企業の『経営戦略』を学び・磨く  
—経営戦略、組織戦略を学び・磨き、中小企業の維持・存続・発展を図る—」

## 第2回

11月12日(火) 講師：青森公立大学教授 落合 孝彦  
「中小企業の『財務戦略』を学び・磨く  
—財務戦略を学び・磨き、中小企業の維持・存続・発展を図る—」

## 第3回

11月19日(火) 講師：青森公立大学准教授 金子 輝雄  
「中小企業の『会計戦略』を学び・磨く  
—会計戦略を学び・磨き、中小企業の維持・存続・発展を図る—」

## 第4回

11月28日(火) 講師：行政書士法人アースフィールド代表社員 合同会社EPlanning Japan 代表・行政書士 藤永 誠一郎  
「中小企業の『ビジネスプランニング戦略』を学び・磨く  
—法務知識を基礎にビジネスプランニング戦略を学び・磨き、中小企業の維持・存続・発展を図る—」

## 第5回

12月3日(火) 講師：合同会社 URBAN AGENT 代表・行政書士 目影 恒次  
「中小企業の中国への『海外マーケティング戦略』を学び・磨く  
—中国へのマーケティング戦略を学び・磨き、中小企業の維持・存続・発展を図る—」

## 第6回

12月10日(火) 講師：株式会社マクロミル 数納 祥平  
「中小企業のロシアへの『海外マーケティング戦略』を学び・磨く  
—ロシアへのマーケティング戦略を学び・磨き、中小企業の維持・存続・発展を図る—」

いずれの回も

時 間：18時30分~20時30分

場 所：アウガ5階  
青森市男女共同参画プラザ研修室

対 象：一般社会人、大学学部生、大学院生、高校生

定 員：50名程度

受講料：無料

### 申込方法

開催日前日(必着)までに受講を希望する演題名、開催日と住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、連絡先の電話番号を記入し、郵便、FAXまたはE-mailでお申込みください。

郵便送付先：

〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎153番地4  
青森公立大学地域研究センター公開講座係

FAX送信先：017-764-1564 地域研究センター

E-mailアドレス：kouza@bb.nebuta.ac.jp

主催▶青森公立大学 ☎017-764-1561

URL <http://www.nebuta.ac.jp/>

共催▶青森商工会議所

# 中小企業の「経営戦略」、「財務戦略」、「会計戦略」、 「税務戦略」、「総務戦略」、「マーケティング戦略」、を学び・磨く

## 第1回 2013年11月5日

### 中小企業の「経営戦略」を学び・磨く

—経営戦略、組織戦略を学び・磨き、中小企業の維持・存続・発展を図る—  
青森公立大学教授・札幌学院大学名誉教授 藤永 弘

中小企業が有する「潜在力」は、変化する社会環境に敏速に対応する「適応力」であり、柔軟な「経営力・技術力・商品開発力・マーケティング力・アフターサービス力」などである。このような中小企業に特有な「潜在力」を発揮するには、確固たる「経営理念の確立」と経営目標達成に向けての「経営戦略、組織戦略、財務戦略等」の確立が不可欠である。本公開講座では、中小企業の維持・存続・発展を図るための「国内外の成長機会の取り込み戦略」と「地域活性化への中小企業の経営戦略」について考えたい。

## 第2回 2013年11月12日

### 中小企業の「財務戦略」を学び・磨く

—財務戦略を学び・磨き、  
中小企業の維持・存続・発展を図る—  
青森公立大学教授 落合 孝彦

本公開講座では、「会社に利益を残さない」を経営方針に掲げ、「社員の幸福」を大切にすることを社是に事業体の維持・存続・発展を図っている「(株)21」に焦点を当てる。同社は一般の営利企業では採用しえない経営方針等を堅持し、それを実現するために革新的な経営・財務手法を駆使していることで有名である。本公開講座では、この「(株)21」の経営手法に見る革新性の源泉について財務・組織等の観点を変えながら考えたい。

## 第3回 2013年11月19日

### 中小企業の「会計戦略」を学び・磨く

—会計戦略を学び・磨き、  
中小企業の維持・存続・発展を図る—  
青森公立大学准教授 金子 輝雄

中小企業は、優れた技術を持ち、雇用の受け皿となっている。日本経済の成長には、企業数の約97.7%を占める中小企業の活性化は不可欠である。中小企業の資金繰りを助ける「金融円滑法」は本年3月をもって終了した。中小企業は、独自の財政計画による経営が求められている。昨年2月に中小企業庁から、中小企業の「経営改善」と「資金調達力の向上」に役立てるために『中小会計要領』が公表された。本公開講座では、この『中小企業の会計要領』を中心に、中小企業の「会計戦略」を考えたい。

## 第4回 2013年11月28日

### 中小企業の「ビジネスプランニング戦略」を学び・磨く

—法務知識を基礎にビジネスプランニング戦略を  
学び・磨き、中小企業の維持・存続・発展を図る—  
行政書士法人アースフィールド代表社員 合同会社  
E-Planning Japan 代表・行政書士 藤永誠一郎

ビジネスマン、そして起業を考える人にとって、「企画力」は避けられない要素となっている。これからの時代は、企画力がある人とそうでない人とで、評価に大きく差がついてしまう。職種によって企画力の有無を問われるわけではなく、あらゆるビジネスの場面で幅広く求められる「知識、スキル」となっているのである。本公開講座では、「良い着想とモデル化」によって成功する「ビジネスプラン」とは何か。中小企業に求められる「法務知識」を織り交ぜながら考えたい。

## 第5回 2013年12月3日

### 中小企業の中国への「海外マーケティング戦略」を学び・磨く

—中国へのマーケティング戦略を学び・磨き、  
中小企業の維持・存続・発展を図る—  
合同会社 URBAN AGENT 代表・行政書士 日影 恒次

インターネットの普及が始まってからの現代経済及び社会のキーワードは、「グローバル化とスピードアップ」である。これまで国内のみのビジネスで成功していた時代はもう過去のものとなりつつある。

本公開講座では、世界の工場から成熟した市場へと発展をとげる「中国へのマーケティング」を中心に、「東南アジアおよび周辺国への企業の進出及びビジネスの成長と今後の可能性」を考えたい。

## 第6回 2013年12月10日

### 中小企業のロシアへの「海外マーケティング戦略」を学び・磨く

—ロシアへのマーケティング戦略を学び・磨き、  
中小企業の維持・存続・発展を図る—  
株式会社マクロミル 数納 祥平

海を挟んだ隣国ロシアは、BRICSの1つでもあり、さらに近年は「日本食ブーム」の広がりを背景として、食品・製品を輸出したい日本の中小企業にとって、注目すべき市場の1つとなっている。では、ロシア人消費者とは、いったいどのような嗜好をもった人達なのだろうか。本公開講座では、過去の調査結果を踏まえつつ、日本の食品がとるべきマーケティングの戦略を探るために実施された調査の結果伝えると共に、ロシアへのビジネスの成長と今後の可能性を考えたい。